

「あったかまちづくりビジョン」で安心と元気をひろげよう
～くらしと医療・福祉をつなぐ「あったかまちづくりビジョン」～

松江保健生活協同組合

幅広い事業展開と日常的な「協同」をいかして

団塊の世代が後期高齢期に入る2025年にむけ、医療・介護制度は「医療から介護へ」、「施設から在宅へ」に大きく転換が図られようとしています。

「貧困」や「格差」が、私たちのくらしと地域に深刻にすすみつつあるなかで、国は「自己責任」と「自助・共助」の「押しつけ」による社会保障制度の大幅な「改悪」をすすめようとしています。後期高齢者の増加に加え、一人暮らしや「老々世帯」、「認認世帯」など地域や家族像の変化も急速にすすみ、くらしの困難が進行しています。

わたしたち松江保健生協の事業は、他にない幅広い事業展開（健康、医療、介護、住まい）と、医療・介護の専門家である職員と地域の住民が、ともに組合員として日常的に「協同」して担っているという特徴をもっています。こうした資源を「明るいまちづくり」の基盤としていかし、地域とそこに暮らす人たちを総合的に支える複合的なサービス（医・福・食・住）を大きく展開することが求められています。それは、保健生協だけでなく地域のすべての人たち、団体との多様な「協同」を追求することが求められる課題でもあります。

こうした視点に立って「健康づくり」と「くらしと医療・福祉の切れ目のないサービス」を一体的に提供する「あったかまちづくりビジョン」（松江保健生協版 地域包括ネットワークづくり）を遅くとも2020年をメドに地域に具体化していくことをめざして取り組むことを提案します。

I 健康づくりとつながりづくりで、まちに安心と元気をひろげます

◎「健康づくり」運動を地域にひろげます。

◎「くらしの息づかい」が伝わる支部づくり（組合員500人以内）をすすめます。

◎1ブロックが1つ以上の事業所づくりにチャレンジします。

◎地域の団体や個人と協同し「安心して住み続けられるまちづくり」をすすめます。

1：「健康づくり」運動を地域にひろげ、『地域まるごと健康づくり』を推進します。

- ・7千人を上回るひろがりがあった「健康チャレンジ」や年間1万6千回にのぼる健康チェック、3千回の健康班会など生協の健康づくりを「地域の共有財産」にたかめ、まちの元気づくりとつながりづくりをすすめます。
- ・認知症サポーターや脳いきいき班会インストラクター、食のインストラクターなど、健康づくり運動の担い手をすべての支部で養成します。
- ・「班は近所の保健室」を合い言葉に「健康づくり班会」の育成を図るとともに、地域に開かれた「健康講座」や「認知症予防教室」など知識の普及、地域行事での健康チェック担当など「健康づくり」をキーワードにした取り組みを積極的に展開します。

- 2：地域に根ざした支部をつくり組合員、地域住民の「よりどころ」をめざします。
- ・『1支部1支えあい事業』として、「見守り」、「声掛け」や「買い物班会」、支部内有償ボランティアなど、くらしの「困った」を支援する仕組みを支部ごとにつくります。
 - ・支部ごとに『まちづくりビジョン』をつくる中で、サロンやたまり場づくりの計画を具体化します。
 - ・「くらしの息づかい」の伝わる支部づくりをめざして、組合員500人に1支部づくりをすすめます。
 - ・くらしの相談センターとして『何でも相談電話』機能を確保し、地域の高齢者が「さみしい」から「困った」まで何でも発信できる受け皿をつくり「せいきょうサポートセンター」につなげます。
- 3：諸団体や行政などとの協同・連携で「安心して住み続けられるまちづくり」をすすめます。
- ・諸団体と協同し地域ごとの状況・事情を踏まえた食事サービス、サロンづくり、お出かけ支援などの具体化をめざします。
 - ・松江市地区社協の「なごやか寄り合い事業」などと協同・連携した取り組みもすすめます。
 - ・「地域ケア連携推進フォーラム」（構成団体：市社協、JAくにびき、生協しまねなど）は、「地域づくり協議会（仮）」に改組し継続的に取り組みの発展をめざします。
 - ・生活支援に取り組む「おたがいさま活動」を地域に広げていくことなどを目的とする「地域つながりセンター（仮）」に参加し生活支援と協同の輪をひろげます。

II くらしの身近に生協の事業拠点づくりをすすめます

- ◎事業所を拠点に職員・組合員が協同して高齢者支援の取り組みをすすめます。
- ◎認知症の学習・予防、見守りネットワークづくり、認知症対応施設の検討をすすめます。
- ◎24時間・365日“いざという時、気軽に安心して利用できる介護サービス”の充実を図ります。
- ◎経営的に成り立つ事業の確立と介護職員の確保・育成をすすめます。

- 1：事業所と支部が協同して高齢者支援の活動と事業の具体化を図ります。
- ・組合員と職員の協同で、事業と運動を一体的に推進する拠点として、地域ブロックごとでの居宅介護事業所づくりを検討します。
 - ・学園福祉センター、東出雲診療所、幸町福祉センターなど既存の事業所と各支部
 - ・ブロック等が協同して“たまり場”など高齢者支援活動に取り組みます。
- 2：認知症予防と認知症対応の取り組みをすすめます。
- ・認知症予防の学習や啓蒙、見守りネットワークなど“認知症になっても安心してくらせるまちづくり”をすすめます。
 - ・認知症対応型施設としてグループホーム、認知症デイサービス、小規模多機能施設等、新たな事業の検討をすすめます。

- ・総合的な認知症ケアと専門性が発揮できる職員づくりを強化します。

3： “いざという時、気軽に安心して利用できる介護サービス” の充実を図ります。

- ・いつでも受け入れ可能な臨時・緊急宿泊機能の充実や気軽に利用できる短期入所機能の充実を図ります。
- ・経済的な負担の少ない新たな高齢者住宅、ケア付高齢者住宅の開設を検討します。
- ・在宅医療を重視し、訪問看護ステーションの新設や往診体制の充実に向けた検討をすすめます。在宅での栄養サポートチームや口腔ケアの充実を図ります。

4： 居宅介護事業の倍加を図るとともに職員の専門性と総合性の向上をめざします。

- ・基礎的医療ケア、機能訓練、認知症ケアなど専門性と総合性を高めるため、介護職の育成プログラムや段位制度の活用など育成制度の充実を図ります。

5： 医師をはじめとする職員と地域組合員との協同で事業の具体化をすすめます。

- ・職員や組合員の参画できるワークショップや地域アンケート等に取り組み、ニーズにもとづいた事業づくりをすすめます。

III 救急（急性期）から慢性期まで医療機能を集中します 《生協病院》

◎救急～回復期～慢性期までの医療機能を集中します。

◎許可病床333床を360床に増床します。

◎島根民医連唯一の医師臨床研修施設として研修の充実を図ります。

◎「きらり助産院」の経営改善と機能の充実を図ります。

1： 医療療養病床の機能をあらたに加え、圏域で唯一の『大規模ケアミックス』で地域要求に応えます。

2： 生協病院では、既存の許可病床333床に1病棟を増設し、360床に増床します。

3： 医師の初期研修から後期研修まで、連続したプログラムの充実を図ります。

4： きらり助産院は、「子育ての孤立」などが進むなか「妊娠、出産から育児まで」をサポートできる施設として充実を図るとともに事業として成り立つよう経営改善を図ります。きらり助産院を生協病院の向かいに移転新築し、より地域密着型の助産院をめざします。

IV 多機能なサービスを提供できる総合的介護センターへ転換します 《リハビリ病院》

◎245床の療養病床を180床の老人保健施設と高齢者住宅30室に転換します。

◎老人保健施設は、「転換型老人保健施設」とし在宅支援機能も充実を図ります。

◎高齢者住宅は、プライバシーに配慮し多様なニーズに応えます。

1：市内にはない「長期療養」にも対応する転換型老人保健施設へ移行します。

- ・医療機関から転換する老健としての強みをいかし、病院からの受け入れ、長期療養、最期までの療養に多職種連携で対応します。
- ・リハビリテーションの提供で、在宅への復帰、在宅生活の維持を支援します。
- ・在宅療養を支えるショートステイ、ミドルステイの受け入れをひろげます。

2：多様なニーズに応える30室の高齢者住宅を新設します。

- ・ワンフロアに配置する高齢者住宅の特徴をいかし、認知症の方や介護度の高い方も入居できる機能を備えるなど地域の多様なニーズや入居者の状況に応える機能やサービス提供のあり方を検討します。

3：地域の人たちが気軽に立ち寄れる場として既存の施設の一部を「地域の交流スペース」などに開放します。

松江保健生協の「ありたい姿」としての事業の方向性を提案します

このビジョンは、「病床のあり方PJ」「居宅事業PJ」の答申などを踏まえ、松江保健生協の「ありたい姿」として、2020年までを視野に入れた事業と運動の方向性を提案するものです。

同時に、これを実現する組合員、職員の課題や経営課題など、多くの宿題も含むものです。さらには、医療、介護制度をはじめ社会保障制度や地域の状況など、私たちを取り巻く環境は今後も大きく変化することが考えられます。

ビジョンの具体化にあたっては、制度や行政の動向、主体的な力量などを見据えた判断が不可欠です。居宅介護事業や病床転換等の事業計画の策定については、医師をはじめとする職員や組合員の検討に基づき、ニーズ把握と合意形成に努めて具体化を図ることとします。

2014年6月21日
第69回通常総代会で決定